

平成 28 年 1 月吉日

ご施設御中

製造販売元：株式会社カネカ  
販売元：株式会社カネカメディックス

### PAD4000 ソフトウェアアップデートについて

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品「皮膚灌流圧(SPP)測定装置 PAD4000」(製造元：米国 Väsamed 社)をご愛顧賜り深く感謝申し上げます。

この度、PAD4000 をより便利にご使用頂けるよう、最新のソフトウェアをご準備致しましたので、ご連絡申し上げます。詳細のご説明とアップデート作業のために弊社担当者が順次お伺い致します。

今回のソフトウェアでは、下記を変更しておりますが、SPP 検査/PVR 検査への影響はございません。旧バージョンを継続使用されることに問題はございませんので、アップデートを希望されない場合は、その旨を弊社担当者にお申し付け下さい。

弊社では今後もより良い製品・サービスの提供に努力する所存でございますので、引き続きご愛顧をお願い申し上げます。

敬具

#### 記

##### 【アップデート後のソフトウェアバージョン】

- ・ ユーザーインターフェイス : 2.08K
- ・ コントロール基板 : 2.20

※アップデート対象のバージョンは、ユーザーインターフェイス：2.06K 以下の全てです。  
バージョンは、オプションタブ のバージョン情報タブでご確認頂けます。

##### 【変更概要】

- ① 登録された患者の個別削除が可能になりました。
- ② SPP の検査位置選択の際、前腕・上腕も選択可能になりました。
- ③ カフ加压時に圧迫感を感じる患者に対する圧迫感緩和のため、SPP 測定のカフ圧設定 Low モード(低圧モード)の、初期カフ圧目標値を従来の 120mmHg から 100mmHg に変更致しました。
- ④ 1セッション内での PVR 検査は従来 8 箇所まででしたが、10 箇所まで検査可能となりました。
- ⑤ レポートの 1 枚目で、SPP 検査位置がイラスト上でご確認頂けるようになりました。
- ⑥ 全患者の検査結果の CSV ファイルへのエクスポートを一括で行えるように致しました。
- ⑦ その他、軽微な修正を行いました。

アップデートされる場合、取扱説明書を第 6 版に差し替えます。変更箇所は下記の通りです。

- p. 17, 19 登録された患者情報の個別削除の手順を追記致しました。
- p. 25 エクスポート機能説明を修正致しました。
- p. 29 カフ圧設定ボタン Low モードの説明を修正致しました。
- p. 42 新設したエクスポートタブの機能説明および操作手順を追記致しました。

【アップデート時期】平成 28 年 1 月以降

以上